

1. 会社概要（基本情報）

会社名	アトム・キャピタル・マネジメント株式会社	
所在地	住所	〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町6番5号 兜町第6平和ビル3階
	電話	03-3527-2720
	H P アドレス	https://atomcapitalgroup.com/
代表者	土屋敦子	
金融商品取引業登録番号	関東財務局長（金商）第1940号	
登録年月日	2008年6月30日	
協会会員番号	012-02562	
業務開始年月	2018年1月	
資本金	59.36百万円	
受付窓口	管理部	
電話	03-3527-2720	
E-mail アドレス	atomcontact@atomcapitalgroup.com	

2. 運用の特色（投資哲学、運用スタイル等）

「お客様にもっと裕福になってもらうための資産運用サービスを提供したい」

という代表の想いから2008年にアトム・キャピタル・マネジメントは創立しました。

当社のミッション: **「お客様の資産を守りながら着実に増やすことに全力を尽くす」**

現在は、シングル・ストラテジーの日本株ロング・ショート戦略の投資助言および投資一任運用を行っています。当戦略では、当社のミッションを達成すべく、マクロ・ミクロ・テクニカルの観点から調査・分析し、個別株とデリバティブからポートフォリオ全体で絶対収益を追求します。

マクロ・テクニカル分析から日本株相場の方向性を見極め、ポートフォリオのネットポジションを適時調整し、環境に適したポートフォリオの構築を行います。

特徴的なのが、当戦略とTOPIXの相関性は0.2以下と非常に低く、シャープレシオが高い。

ポートフォリオはロング・ショート合計で50銘柄程度に投資します。

過去平均グロス： 150%

過去平均ネットエクスポージャー：13%

3. 投資に関する意思決定プロセス



4. 運用体制

■土屋敦子（代表取締役）

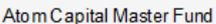
1995年に慶応義塾大学法学部卒業後、ドレスナー・クラインオート・ベンソン証券にて日本株式調査に従事。米国大手ヘッジファンドのシタデルでは日本株で数千億円を運用。同社グローバルで唯一の女性ポートフォリオ・マネージャー（当時）。後に、メリルリンチ日本証券およびアジアパシフィック（香港）のマネージング・ディレクターとして同社の自己資金運用部の日本株投資総括責任者を務める。その後、住友商事のヘッジファンド投資先の1社として勧誘され、アトム・キャピタル・マネジメント株式会社を起業。

2008年に助言ファンドが約+20%の好成績を記録、翌年AsianInvestor誌で『ベスト・オルタナティブ・マネージャー賞（日本）』を受賞。

2017年に「本当にわかる株式相場」を出版、アマゾンで株式投資・投資信託部門でランキング1位。

2019～2022年 上場企業の顧問や社外取締役。

2022年 ケイマン籍のAtom No.1 Japan Long Short Fundの運用を開始、ファンドの運用責任者を務める。

2022年		Atom Capital Master Fund	ディレクター
2008年		Atom Capital Management	アトム・キャピタル・マネジメント株式会社 代表取締役
2007年		住友商事	住商キャピタル・マネジメント株式会社 テーフ・ポートフォリオ・マネージャー『Atom Japan Equity Fund』
2006年		Merrill Lynch	メリルリンチ日本証券株式会社 / メリルリンチ・アジア・パシフィック(香港) マネージング・ディレクター 日本株投資部門統括責任者
2004年		CITADEL	シタデル・インベストメント・グループ ポートフォリオ・マネージャー 日本およびアジア株式(イベント・ドリブン/ロングショート戦略)
2003年		SPARK	スパークス・アセット・マネジメント投信株式会社 インベストメント・アナリスト
2000年		Gartmore	ガートモア アセットマネジメント株式会社 インベストメント・アナリスト
1998年			グローバル・ラップ・コンサルティング・グループ株式会社 シニア・ファンド・アナリスト (ファンド・ラップ)
1995年		Dreschner Kleinwort	ドレスナー・クラインオート・ベンソン証券会社 ジュニア・アナリスト

5. 運用金額

6. 運用実績

7. アピールポイント

- ① 長期間にわたり、国内外の富裕層に対して行ってきた優れた実績
- ② リーマンショックの年に+25%以上（グロス）、+20%弱（ネット）のプラスリターンを実現した投資戦略
- ③ 米国有力ヘッジファンドのシタデルやメリルリンチで日本株投資総括責任者を努めたキャリア
- ④ 日本株ロング・ショート戦略で運用を行っている希少な女性ファンドマネージャー